

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 みらいりんく糸満

保護者等数(児童数) 2名 回収数 1名 割合 50%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	1					・十分なスペースが確保されていると思います。	
	2 職員の配置数や専門性は適切である	1					・児童発達支援管理責任者1名、理学療法士1名、保育士1名、児童指導員2名(常勤2名)、指導員(パート2名)で、職員と配置数は適切であると思います。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている					1	利用して期間が短い為評価できない	・建物の構造上バリアフリーに出来ない為ジョイントマット敷き詰めや階段の手すりをとりつけ安全面に配慮しています。クールダウンの為の空間を確保するなどの工夫しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている					1	利用して期間が短い為評価できない	・活動の部屋、静養室など活動に合わせた空間となっています。整理整頓を心掛け子ども達が落ち着いて過ごせる様心掛けます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	1					・児童発達支援計画は、職員全員で話し合い、評価したのち計画書を作成しています。保護者の皆さまにも分かりやすい様に説明を行っています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	1					・ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」に即した内容を個別支援計画に設定しています。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	1					・児童発達支援計画に沿った支援を行っております。	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	1					・室内活動(昼食作り、おやつづくり、お店屋さん・工作等)や屋外活動(遠方への外出、体験)など取り入れ、時には子ども会議を開き、子ども達で活動を決めていくなどしています。	・季節に合わせた活動や行事に合わせたおやつ作り、長期休暇時は、平日に行けない場所への外出支援など飽きのこない活動内容を工夫しています。 ・月刊誌、機関紙・本・インターネット等多角的に情報を収集し活動が固定化しないよう工夫します。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1					・事業所として交流活動の実績はありませんが、保護者のご要望があれば交流を図っていきたいと思います。	
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	1					・契約時丁寧な説明を心掛けています。	・継続して丁寧な説明を心掛けてます。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	1						・ガイドラインについては、保護者会等で説(4月・9月)を目安に、モニタリングを行い、支援内容を説明し同意を得ています。	
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	1					・他機関からのペアレントトレーニングの案内を配布しています。	・ペアレントトレーニングのトレーナー養成講座を受講したので、今年度ペアレントトレーニングを開催したいと思います。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	1				・日々の連絡帳や送迎 時に活動を伝えていま す。	・日頃から子どもの状況や課題 について話をする様に心掛け、 必要に応じ個別相談の時間を設 けています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われている	1					・相談ができることを周知してい きたいと思います。 ・必要に応じて相談を受けていま す。外部の支援が必要と判断し た時は、速やかに対応していま す。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ている					1 利用して期間が短い為 評価できない	・コロナ禍の為、開催を中止して いましたが、保護者同志の連携 ができるようサポートしていきたい と思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れにつ いて、対応の体制が整備されているとともに、 子どもや保護者に周知・説明され、相談や 申し入れをした際に迅速かつ適切に対応され ている	1					・相談や申し入れがあった場合、 電話やLine、面談にて速やかに 対応するよう努めています。苦情 受付・解決担当者は重要事項説 明書に記載し契約時に説明して います。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされている	1					・情報交換や保護者の意見など Lineを利用し、意思疎通を図りや すいようにしています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信されている	1				・活動内容を速やかに ブログへ掲載していま す。	・活動内容をブログへ掲載してい ますが、全保護者がブログを確 認できるよう積極的な案内をして いきたいと思います。 ・連絡事項等保護者共通のLine にて発信しています。今後もより よい活用方法を検討していきま す。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	1				・職員採用時に誓約書 を記入してもらっていま す。	・個人情報に記載された書類は 鍵付きの書庫に保管していま す。
非常時等 の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアル等を策定し、保護者に 周知・説明されている。また、発生を想定し た訓練が実施されている	1				・職員への周知は図ら れていますが、保護者 への周知が課題です。	・マニュアルについて、保護者会 で説明の場を設ける等し、周知 や訓練につて日々改善に努めて いきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われている	1				・年2回の訓練を行って います。	・防災センターにて、地震の揺れ の体験、消防署では救急車や消 防車見学し実際放水車からの放 水の練習を体験しました。 ・定期的な訓練を通して新しい情 報も学び、安全性を高めていき たいと思います。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	1					・今後も、子ども一人ひとりの寄り 添い、丁寧な支援を心掛け、子 ども達が安心して楽しく通える事業 所を目指していきます。
	23	事業所の支援に満足している	1					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。